

和地ひとみレポート No.396

令和3年 第2回市議会定例会

条例改正、補正予算とともに、残念な報告も



■今年度の一般会計予算は3回の補正により 7億4151万7千円増

…6月8日から開かれている令和3年第2回東大和市議会定例会。今定例会初日の本会議には、議決案件8件（専決処分の承認1件、条例改正4件、令和3年度補正予算1件、市道路線の廃止1件、契約案件1件）と、報告案件3件、諮問案件1件（市長が推薦する人権擁護委員について）が上程されました。

…専決処分の承認1件は、4月30日付で市長が専決処分をした「令和3年度一般会計補正予算（第2号）」についてで、全会一致で承認されました。補正予算の概要は以下のとおりです。

※この専決処分された補正予算についての詳細は5月9日付のこのレポート（No.391）を参照ください。

【専決処分された令和3年度一般会計補正予算（第2号）】

◆補正予算額

歳入歳出ともに3,435万3,000円の増額

（財源内訳）

国庫支出金 1,894万6,000円

財政調整基金（市の貯金）の取崩し 1,540万7,000円

◆補正が生じた主な理由

5月8日から実施している新型コロナウイルスワクチンの集団接種に向けて、以下の事業について一日でも早く対応するため、4月30日付で専決処分をした。

➡ワクチンの集団接種会場の旧みのり福祉園の建物等について、劣化の状況を踏まえ、必要な修繕料等を計上するとともに、ワクチン接種に携わる職員の時間外勤務手当を計上。

➡新型コロナウイルスワクチン接種について、高齢者の接種率の向上を図るとともに、タクシー等の活用にかかる国からの通知の趣旨を踏まえ、75歳以上の市民のワクチン接種会場までの移動支援として、タクシー利用時の費用の一部を助成するための経費を計上。

（対象者）75歳以上の市民 12,500人を想定

（助成額）一人当たり500円×2枚＝1,000円の助成券

…また、今定例会には議決案件として、「令和3年度一般会計補正予算（第3号）」も上程され、全会一致で可決されました。その概要は以下の通りですが、今年度が開始してから2か月の間に、一般会計には3回の補正が生じており、一般会計予算は当初予算と比較すると7億4,151万7千円も増額となっています。昨年度は新型コロナウイルス関連で国や東京都からの臨時交付金や助成金などが多発したため、一般会計の補正は例年より回数も額も多くなりました。今年度もワクチン接種率が一定以上になるまでは、昨年度と同様の傾向が続くように思えますが、国や都、そして市の財政は今後、苦しくなることが予想でき、少々心配です。

【令和3年度一般会計補正予算（第3号）】

◆補正予算額

歳入歳出ともに2億194万9千円の増額

（財源内訳）

国庫支出金 132万5千円

都支出金 3,459万8千円

財政調整基金（市の貯金）の取崩し 1億6,379万円

諸収入 223万6千円

◆補正が生じた主な理由

- ①民間保育園運営委託・補助事業費において、医療的ケア児（人工呼吸器やたんの吸引、栄養を摂取するための胃ろうなど、日常的に医療的なケアが必要な子ども）の受け入れ態勢整備として、看護師等の増配置等に係る運営委託料を増額。
- ②保育園の一時預かり事業と緊急一時保育事業の見直し（れんげ上北台保育園を一時預かり事業に追加。向原保育園を緊急一時預かりから外し、緊急一時預かりは狭山保育園のみとする）により、一時預かり事業補助金を増額し、緊急一時保育事業費における緊急一時保育委託料を減額。
- ③東京都の学習指導サポーター（有償ボランティア）配置支援事業費の計上。また、第三小学校において、東京都のモデル事業の副校長補佐（会計年度任用職員）を配置するため、そのための経費を計上。
- ④在宅要介護者を介護している家族が新型コロナウイルス感染症で入院した際、要介護者を施設等で受け入れる事業に対し、都から補助金 381万5千円が出たため計上。
- ⑤市立小中学校全校に対するオリンピック・パラリンピック教育推進事業の都補助金 275万円を計上。
- ⑥都の学力格差解消推進校に第三中学校が指定を受けたため、都の補助金 40万円を計上。
- ⑦自治総合センターコミュニティ助成金 240万円を活用し、自治会用の備品購入費を計上。
- ⑧旧第一給食センターと旧第二給食センターの建物解体工事費等 1億4,626万3千円を計上。

…この補正予算（第3号）に計上された多くの事業は都の補助金を活用したのですが、給食センターの解体工事費やそのほかの事業については、財政調整基金（市の貯金）を取り崩しての計上。財政調整基金の年度当初の額は22億5,427万1千円でしたが、当初予算から第3号補正予算まで、都度、取り崩しており、3号補正後の残高は9億8,839万円となっています。（裏面に続く）

■条例改正は4件

…今定例会に上程された条例改正の議決案件は以下の4件。いずれも国の法律改正に伴うもので、すべて原案通り可決されました。

①東大和市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

国が作成する「固定資産評価審査委員会条例の例」が一部改正されたことに伴い、条例で規定する『審査申出書』と『口頭審理における口頭による証言に変わる口述書』への押印の義務付けを廃止する改正。

②東大和市国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行により、新型コロナウイルス感染症の定義が『新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス:令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る)である感染症をいう。』と規定されたことから、条例で引用する新型コロナウイルス感染症の文言に定義を規定するための改正。

③東大和市地域福祉審議会条例の一部を改正する条例

社会福祉法等の改正に伴い、東大和市地域福祉審議会が調査審議する計画のうち、「社会福祉計画」に定める事項に『地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉、その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項』と『地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備に関する事項』を加える。

また、「障害児福祉計画」に関する事項に『障害児通所支援および障害児相談支援の提供体制の確保、その他障害児通所支援および障害児相談支援の円滑な実施に関する計画をいう』を加えるための改正。

④東大和市手数料条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(通称:マイナンバー法)の一部改正により、個人番号カード(マイナンバーカード)の発行は地方公共団体情報システム機構が行うことが明確化されたことに伴い、条例で規定していた「個人番号カードの再交付1件 800円」を削除する改正。

施行日は令和3年9月1日とし、今後は、同機構からの委託により、市が機構の定めた発行手数料を徴収し、発行事務を行うことに。ただし、機構からの手数料は市に支払われない。また、再発行費800円も現在のところ変更はない。

■消防団の消防車購入契約なども

…そのほかの議決案件としては、予定金額が2,000万円以上の動産の買入れの契約締結として、消防団の第五分団の消防ポンプ自動車の購入契約が上程され、可決されました。この契約については、指名競争入札で決定。契約金額は2,132万7,819円で、消防ポンプ車の使用は、

乗車定員6人のディーゼルエンジン車。排ガス浄化装置を設置した環境に配慮した仕様としているほか、少人数での出勤に対応するために、他の分団の消防ポンプ車と同様に、パワーゲート(動力昇降装置)を取り付け、少人数の出勤時にもホースカーを使用することが可能となっているとの説明がありました。

…また、報告案件3件については、東大和市土地開発公社が「市からの依頼により桜街道線の用地を1件、先行取得したこと」1件と、以下の前年度(令和2年度)の予算を今年度に繰り越す案件2件についてでした。

◆令和2年度一般会計繰越明許費

繰越額:6億3,977万4,645円

対象事業:

- ・テレワーク及びWEB会議用端末等導入事業(全国的な需要拡大により端末が年度内に納入されなかったため)
- ・新生児臨時特別給付金事業
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業
- ・小学校と中学校の新型コロナウイルス感染症対応事業(感染対策備品の購入など)

◆令和2年度一般会計事故繰越

繰越額:1億675万6,000円

- ・令和元年10月12日(土)に発生した台風19号の影響により、崩落した市立狭山緑地の法面の補強工事を実施する中で、想定以上の湧水が発生したことにより、工事終了が延期となったため。

■ワクチン集団接種会場での残念な報告も…

…また、本会議開会前に市より「新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における不適切な接種とワクチン廃棄」について、以下の報告がありました。この件は市のHPでも公表されており、悪いことを隠さず公表する市の姿勢は評価できますが、再発防止対策を徹底してほしいと思いました。

【6月6日の新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における不適切な接種について】

1回目の接種後から2回目の接種まで3週間の間隔が必要とされているところ、被接種者が予約した内容に対する接種会場での確認等が不足したため、5月29日の1回目の接種後から8日目となる6月6日に2回目の接種が行われた。被接種者については、接種後に体調不良がないことを医師により確認済み。

【6月6日にワクチン1人分を廃棄した件について】

集団接種の開始から6月5日までの間、接種予約のキャンセルは、ゼロから概ね2人で推移し、市は、看護師資格のある職員等で対応してきたが、今回は6人のうち数名が遅い時間帯での当日キャンセルとなり、この対応が困難で1人分のワクチンを廃棄してしまった。接種当日に予約キャンセルが生じた場合の対応を検証し、改善する。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。コロナ禍において、駅頭での配布は一時、控えております。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。「学校」の外一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在3期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP: <http://www.wachi1103.jp>
✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102